



平成 27 年 4 月 24 日

各位

上場会社名 株式会社アーレスティ  
代表者 代表取締役社長 高橋 新  
(コード番号 5852)  
問合せ先責任者 執行役員経営企画部長 辻 鶴男  
(TEL 03-6369-8664)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 10 月 29 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	135,900	1,800	700	400	15.49
今回発表予想 (B)	138,500	2,500	1,600	1,000	38.72
増減額 (B-A)	2,600	700	900	600	
増減率 (%)	1.9	38.9	128.6	150.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	126,783	4,449	4,012	6,272	287.10

平成 27 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	72,500	2,150	2,550	1,750	67.77
今回発表予想 (B)	73,100	2,370	3,000	2,100	81.32
増減額 (B-A)	600	220	450	350	
増減率 (%)	0.8	10.2	17.6	20.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	71,439	1,962	2,487	4,583	209.81

#### 修正の理由

国内の売上高は消費増税に伴う反動減の影響は想定以上となるものの、地金市況の影響もあり前回予想を僅かに下回る見込みである一方、海外の売上高は為替影響等により増加が見込まれることから、連結売上高は増加する見込みです。利益面では、主に国内及びアジアにおける原価低減等の効果により、連結の利益は前回予想を上回る見込みです。なお、アメリカ工場における生産性改善等の施策はほぼ計画通りに進捗しており、北米の利益は前回予想どおりとなる見通しです。

個別業績の利益面については、経費削減等の効果により前回予想を上回る見通しです。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上

業績予想の補足資料

通期連結業績予想のセグメント情報

セグメント	売上高（百万円）			セグメント利益（百万円）		
	前回予想	今回予想	増減	前回予想	今回予想	増減
ダイカスト事業 日本	63,600	63,200	△400	2,780	3,200	420
ダイカスト事業 北米	38,600	40,600	2,000	△1,300	△1,300	0
ダイカスト事業 アジア	27,200	27,500	300	300	650	350
アルミニウム事業	4,900	5,000	100	0	0	0
完成品事業	1,600	2,200	600	20	80	60
セグメント間取引消去	—	—	—	—	△130	△130

為替レート的前提（通期平均レート）：108.28 円/米ドル、17.26 円/元、1.81 円/インドルピー

以上